

manaba course 2.973 バージョンアップ

- ・ 画像はイメージです。実際の画面やマニュアルとは異なる場合がございます。
- ・ バージョンアップ項目によっては既にリリースされている環境もございます。

INDEX

◆ 教員・学生向け

- ドリルでも未提出回答の確認と提出確定ができるようにする
- ポートフォリオの設定を変更した場合既に提出済みの回答にも適応する（小テスト・アンケート・プロジェクトで対応）

◆ 学生向け

- 小テストの回答途中でログアウトしていた場合ダイアログを表示する
- 子コースでも自己登録を解除できるようにする（※オプション）
- 旧スマートフォン版画面の廃止時期の変更

◆ 教員向け

- プロジェクトのアクセス状況とアクセス数でチームスレッド以外もカウントされるようにする

◆ その他

<教員・学生>

ドリルでも未提出回答の確認と提出確定ができるようにする

◆概要

教員は学生のドリルの提出前の回答を確認できませんでしたが、

小テストと同様に途中保存状態でも表示し、代理で提出確定を行うことが可能になります。

1. ドリルの提出状況画面で回答途中のデータが存在する学生の行に「※入力データあり」と表示されるので氏名部分をクリックします。

2. 「回答途中のデータの確認」をクリックします。

3. 提出を完了させて問題ない場合「提出を確定」をクリックします。

※提出確定した回答は、学生自身で提出した回答と同様の扱いとなります。

※ドリルは一度提出確定した回答を取り下げて、未提出に戻すことはできません。

氏名	学籍番号	受験回数	合格結果	最高点	平均点
望月 希	11111.qqqqq2	未提出	[ログ]	-	-
朝比奈 徹	11111.qqqqq2	1 ※入力データあり	[ログ]	5	5

回数	提出日時	合計点	所要時間	
1	2023-01-18 17:14:17	5	00:00:06	採点結果の確認

問題

正しい選択肢を選んでください。

次の英文の下線部a～dから誤りのある箇所を1つ選べ。

Do you know (a)what she (b)is going to do after (c)she will graduate (d)from college?

(c)she will graduate

I (a)don't think the situation (b)had (c)changed much since we (d)had a meeting last week.

(a)don't

I (a)had been in China (b)for 3 years when I (c)was a kid, but I (d)am quite poor at Chinese conversation.

(a)had been

There (a)have been (b)little change in the patient's condition (c)since he (d)was carried to the hospital.

(b)little change

提出を確定

<教員・学生>

ポートフォリオの設定を変更した場合、既に提出済みの回答にも適応する

(小テスト・アンケート・プロジェクトで対応)

◆概要

・小テスト（ドリルは対象外）・アンケート・プロジェクトの編集時にポートフォリオの扱いを変更して保存すると、**既に提出済みの回答にも適用されるようになります。**

※レポートは既に上記仕様です。

※ドリルは、編集時にポートフォリオの扱いを変更して保存しても、提出済みの学生に適用することはできません。

・ポートフォリオの扱いについて、設定が「追加する」と「追加しない」のどちらであっても、もう一方の設定に変更して既存の提出物に適用可能です。

・課題編集時に保存をクリックしたときの確認として、「※ポートフォリオの扱いを変更した場合は、既に提出した学生にも適用されます。」というメッセージを追加します。

example.manaba.jp
保存します。よろしいですか？
※ポートフォリオの扱いを変更した場合は、既に提出した学生にも適用されます。

OK キャンセル

<教員・学生>回答中の自動保存の失敗時にダイアログで通知

(小テスト・アンケートで対応)

◆概要

小テスト（ドリル含む）アンケートの回答中に、インターネット接続不良やセッションの無効化が起きると、回答を自動保存できなくなります。この自動保存失敗を検知し、画面に通知を表示します。

<今回対応するケース>

- ①インターネット接続が切れた（オフラインになった）場合
- ②セッションが無効(※1)になった場合

※1 別タブでのログアウト操作、SSO認証セッション有効期限切れ等で発生。

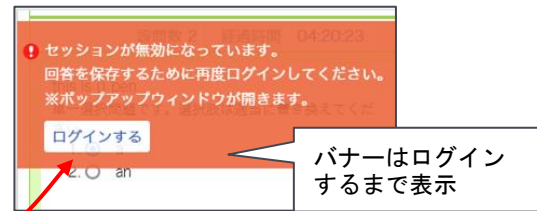
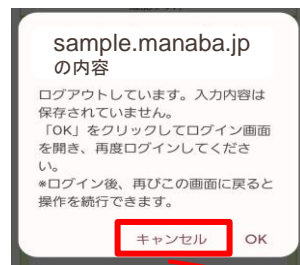
<通知方法>

回答自動保存のタイミングで上記①もしくは②のケースに該当した場合、右図のダイアログとバナーを表示します。

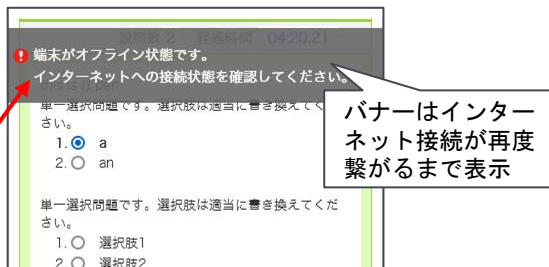
バナー表示中はボタンクリックをしても、画面のリロードは許可されず、自動保存前のデータが消えてしまうことを防ぎます。

※確認のダイアログは1回の回答に付き1度だけ表示されます。

※バナーはインターネット接続状況/セッションが復活するまで表示され続けます。



⇒上記の[OK]もしくは[ログインする]をクリックすると別タブでログイン画面が開かれ、ログインを済ませると、元のタブでの自動保存を再開します。



⇒インターネット接続が復旧すると、自動的にダイアログやバナーの表示が消えます。

<学生>

子コースでも自己登録を解除できるようにする（※オプション）

以下オプションを両方ご利用中のお客様へのご案内となります

- ・自己登録機能オプション
- ・コースリンクオプション

◆概要

これまでコースリンク中の「子コース」において、学生は自己登録のみ可能で、履修解除は管理者による操作が必要でした。

本バージョンアップより、自己登録によって履修した学生は、下記操作にて自身で履修解除が可能となります。

- 1.履修登録期間内に表示される「履修解除」ボタンをクリックします。
- 2.リンク中のコースと履修しているコースの一覧が表示されるので、そちらで解除したいコースの「履修解除」をクリックすると履修状態が解除されます。

The screenshot shows a web interface for course management. At the top, there are navigation tabs: 'マイページ', 'コース', 'お知らせ', and 'ポートフォリオ'. Below this, there's a header for '演習(総合政策セミナー) I'. A red box highlights the '履修解除' button in the top navigation area. A red arrow points from this button to a text box that says '子コースを履修している場合は以下パネルが表示'. Below this, another red arrow points to a '履修解除' button in a panel titled '自己登録を解除します'. This panel contains a table of courses and a 'キャンセル' button at the bottom.

このコースは以下の授業で利用しています		
10-202202115	演習(総合政策セミナー)A	2022
10-202205815	演習(総合政策セミナー)II	2022
221111A	演習(総合政策セミナー) I	2022

<学生>

旧スマートフォン版画面の廃止時期の変更

◆概要

現在専用URLでご提供している旧スマートフォン版画面の廃止時期について、お客様のご利用状況を鑑み、

下記の通り延期致します。

- ・変更前： 2023年春のバージョンアップ(※)
- ・変更後： 2023年夏のバージョンアップ

※前回バージョンアップ資料に掲載しておりました

上記に伴い、マイページ画面に新しい廃止時期のお知らせを表示します。(図1)

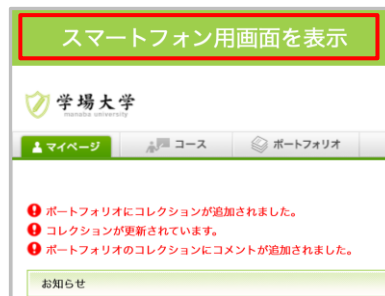
なお、9月上旬の夏季バージョンアップはご利用の環境により、実施日が異なる予定です。実施日はサポートデスクからのメール配信にて、7月から8月上旬頃のご案内を予定しております。

引き続き「新スマートフォン版」の利用へ移行を進めていただくようご案内をお願い致します。(図2)

図1：旧スマホ版アクセス時の表示イメージ



図2：新スマホ版への切り替え方法



スマホからPC版URLにアクセスして赤枠のリンクをタップすると、新スマホ版へアクセス可能

<教員>

プロジェクトの「アクセス数」と「最終アクセス日時」でチームスレッド以外の表示もカウント対象にする

◆概要

これまで以下画面でのアクセス数のカウント対象は、チームスレッド内のアクセスのみとしておりました。

- ・チームの進行状況の「アクセス数」
- ・チームメンバーのアクセス状況画面の「最終アクセス日時」

こちらを以下の画面へのアクセスも対象にします。（右図参照）

- ・プロジェクトの課題提出画面
- ・プロジェクトの課題相互閲覧画面

※プロジェクトのチームスレッドにアクセスせずに課題提出や相互閲覧を行っていた場合も、プロジェクト内でのアクセスとして利用状況を確認することができるようになります。

新たにアクセスがカウント対象に追加される画面

プロジェクト課題提出窓口(個人で提出)

提出画面

朝比奈徹(Aチーム)：提出物の確認

相互閲覧画面

教員画面に反映

チームの進行状況

チーム名	人数	最終コメント日時	コメント数	アクセス数	課題
Team A	2	2017-03-06 14:39	3	19	提出済み
Team B	1		0	5	提出済み 2018-03-01 17:05
Cチーム	2		0	0	未提出

Aチームのメンバーのアクセス状況

氏名	学番号		書き込み数	最終アクセス日時
T.Asahina	1085465	履修生	-	-
Sinoue	1086328	履修生	-	-
Prof. Baba	900264	担当教員	1	2022-04-18 11:30

<その他の変更・不具合修正 >

- ◆ 画面表記等の細かな文言修正
 - ◆ レポートの「課題に関する説明」の表記を「問題」に変更
 - ◆ その他文言修正
- ◆ manaba 基本マニュアルの一部修正・追記
- ◆ manaba オプションマニュアルの一部修正・追記